

[つくば特別支援学校教材教具シート]

教材	エリア８８（ボールゲーム）
写真	
作成者・所有者	B部門高等部３年　I・H
対象	全児童生徒
目的・効果	・それぞれの児童生徒の実態に合わせて、移動能力・対象（物）に向かう力・ルールを理解する力を養う。
使い方	・ブロック等で仕切ったエリアの中央にボールを置き、一定時間経過時点で相手エリアに多くのボールを入れたほうが勝ち。 ・時間内であれば、自エリア内のボールを相手エリアに返してもよい。 ・移動方法は、立位・膝立ち・ずり這い等、実態に応じて決める。移動が難しい場合は、座位等で場所を固定して取り組む。 ・ボールの動かし方（投げる・転がす等）は、実態に応じて決める。 ・感染症対策に注意する。